

市内の桜 3月

暖かな春の陽気に誘われて

2月から3月にかけて高い気温が続いたことから、例年より早い開花となった市内の桜。3月末には多くの場所で満開となり、花びらの淡い色彩が見る人の目を楽しませていました。3年前の桜の見頃は4月の上旬。成田の桜は年々満開の時期が早まっているようです。



①飛行機との景色が楽しめるさくらの山②満開のグリーンウォーターパーク③電車道は毎年鮮やかに④宗吾霊堂の境内にも彩りが

オイルワンドスコープをつくろう 3月13日



どこまでも広がる鏡の世界

子どもたちに工作を楽しんでもらおうと「オイルワンドスコープをつくろう」が子ども館で行われました。オイルワンドスコープは、透明な筒にオイルとスパンコールなどが入った万華鏡の一種で、今回はオイルの代わりに洗濯のりを使って制作。スパンコールと洗濯のりを入れた試験管に、三面鏡とペットボトルの飲み口を加工したのぞき穴を取り付けて完成させました。参加した子どもたちは、スパンコールがゆっくりと動くことで広がる、きらびやかな世界を夢中でのぞいていました。



①試験管をしっかりと固定して②指導員と一緒に材料を確認③きれいな模様が見えるかな④個性豊かな作品が並ぶ



成人式 3月20日



笑顔溢れる大人への門出

若者たちの大人の仲間入りを祝う成人式が国際文化会館で行われました。今年の新成人は男性504人、女性441人。式典では、新成人代表による決意表明や中学校時代の先生からのメッセージを収録した動画上映などが行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で日程が延期され、出身校ごとに分散し3部制での開催となりましたが、会場には懐かしい顔ぶれを見つけて再会を喜ぶ若者たちの笑顔が溢れていました。



① 久々の再会に笑顔 ② 振り袖姿で記念撮影 ③ 入場前には検温を実施 ④ 新成人代表による「はたちの意見」

桜のハーバリウムを作ろう 3月17日



季節に合わせたインテリアを

日々の生活に彩りを添えようと「桜のハーバリウムを作ろう」が国際文化会館で行われました。ドライフラワーやプリザーブドフラワーと専用のオイルを入れて作る、インテリアに人気のハーバリウム。参加者は出来上がりをイメージしながらピンセットで瓶に花材を入れていき、自分好みの作品を完成させました。開催を待ち焦がれていたという参加者は「きれいにできたので、玄関やリビングに飾りたい」とうれしそうに話していました。



① ピンセットを使って慎重に ② 講師から作業の流れを教わる ③ 瓶にゆっくりオイルを入れて ④ 鮮やかな作品が完成